

新編武藏國風土記稿 多磨郡 卷之一百五

和書門類		
一六五〇號	二二五架	二五五冊

內閣文庫		
一六五〇號	二二五架	二五五冊

內閣文庫		
番號	和	16510
冊數	255 (104)	
函號	173	210



新編武藏風土記卷之十一

多摩郡之十一

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

新編武藏風土記卷之十一

新編武藏風土記卷之一百五目錄

淺草文庫

多磨郡

之十七



由井

領

山

入村

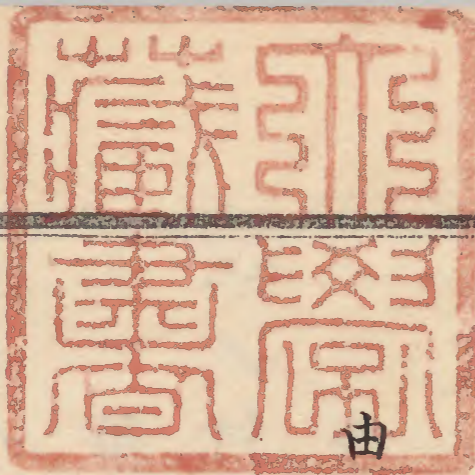
上一分方村

下一分方村

二分方村

川村

大樂寺村



横川村  
小津村

新編武藏風土記卷之一百五

多磨郡之十七

山入村

山入村ハ郡ノ西ニアリ。郷庄ノ唱ヲ失フ。村名ノ起  
リハ傳ヘザレトモ。地形ヲミルニ山際ニ入コミシ  
村ナルニヘ。カリ名ツケシニヤ。江戸日本橋ヨリ行  
程十四里許。村ノ四境。東ハ寺方村ニ界ト。南ハ小津  
村ノ峯ヲ限リ。西ハ戸倉村ニ接シ。北ハ川口村ノ峯  
ヲ界トス。東西二里許リ。南北二十丁ホド。村ノ中ニ

一スヂノ水流アリ。民家八十軒。コノ流ヲサシハサ  
シテ左右ニ軒ヲツラヌ。カノ戸數ノ内十三畑ハ千  
人組ノモノナリ。村内山林多ク。畑コレニ次キ。田ハ  
僅ニ谷際ニアリ。早魃ノ患アリ。土性ハ真土又赤土  
ニテ。農耕ノ外ニハ炭ヲ燒キ蚕ヲ育ヒテ織モノヲ  
專トス。土人ワキテ古質ニシテ井ナカビタリ。僻地  
不便ナレハ貧村ニシテ。ワツカニ衣食ヲ給スノミ。  
山林多キ村ナルユヘ。猪鹿多クシテ五穀ノサニタ  
テヲナストイフ。秣場ニケ所。一ツハ小名御屋敷ニ  
アリ。一ツハ馬込ニアリ。御入國ノ後ハ。御料所ニ

テ。正保ノ頃ハ。御代官高室喜三郎支配セシガ。リノ  
後前田某川村某ノ二人ニ賜リ。今モソノ子孫前田  
信濃守長祭。川村外記等カ采地ナリ。檢地ハ寛文七  
年。深谷喜右衛門改ム。又村内ニ古一秩父ヨリ鎌倉  
ヘノ道ナリシト云傳フル小徑アリ。下郷ノ内馬込  
萩園ト云ル所ヘカ、リテ。南北セシ一スヂノ路ナ  
リ。土人ノ説ニ今モ村内ノ字馬込馬繼ナト云所ア  
ルハ。古驛ノ遺名ニテ馬ヲコメ置シ所ト。馬ヲツギ  
立シ所ノアトナリトイヘリ。

高札場ニケ所 一ツハ小名瀬東ニアリ。一ツハ小名萩園ニアリ。

小名

瀬東 セトウ 村南ノ方ニアリ。

南 字ノ如シ。

中井 村ノ西北ノ方ニアリ。

長久保 村ノ西ノ方ヲ云。

遠野谷 トノノヤ 村ノ西南ノ方ヲ云。

鹿子澤 カノコサハ 村ノ南ニアリ。

栗原 村ノ良ノ方ニアリ。

以上ヲ上郷ノ分ト云。

繩切 ナギキリ 村ノ東ノ方ニアリ。

萩園 ハギノ コレモ東ノ方ニアリ。

御屋敷 ミヤシキ 土人云。天正年中。北条陸奥守氏

照元八王子ノ城ニ在リシトキ。麾下ノ

モノ住 ミヨシ ヲシ傳フレトモ。ソノ姓名

ハシラズ。

馬込 ウマゴ 村ノ中央ニアリ。地名ノ起リハ已

ニ村ノ惣説ニ辨セリ。又此内ニ番場ト

云所モアリ。調馬埜ノアトナルベシ。  
馬繼村ノ西ノ方ヲイヘリ。是モ村ノ惣  
説ニ出セリ。  
以上ヲ下郷ト云。

山川

川 無名ノ川ナリ。水源ハ當村西ノ方ナル谷間ヨ  
リ出ル清水ニテ。村ノ中ヲ東ヘ流レ。下流ハ寺方  
村ニテ案下川小津川ト合シ。檜原村ニテ淺川ニ  
入ル。川幅二三間許リ。常ニハ水流ナシ。雨ナルト

キノミ所々ノ水落入テ流ル。小石多シ。

水利

用水 谷間ノ水ヲ以テ用水トス。故ニ旱ヲ患フ。

寺院

養福寺 除地畑三石一斗小名馬込ニアリ。禪宗臨濟派。  
同郡戸倉村光嚴寺末向戸山ト號ス。開山正璘宗  
琢。永祿元年。三月八日寐ス。本尊如意輪觀音。木ノ  
坐像。長一尺五寸。本堂八間四方。東向。

大光寺

除地四石二斗六升六合

小名鹿子澤ニアリ。新義真

言宗。同郡寺方村寶生寺末。長虎山ト號ス。開山開

基詳ナラス。本尊不動。木ノ坐像。長一尺餘。本堂六

間四方。巽向ナリ。

明福寺

除地九斗三升餘

同シ邊ニアリ。新義真言宗。寺

方村寶生寺末。福壽院ト號ス。開山開基詳ナラス。

本尊不動。木ノ坐像ニテ長二尺餘。本堂六間四方。

南向ナリ。

乾晨寺

境内山林一萬六千坪

小名菽園ニアリ。禪宗曹洞

派。下恩方村心源院末。獨峯山ト號ス。開基瀧山城

主大石遠江守。法名甲久院草原榮種居士。卒年詳

ナラス。開山自山臨罷。永祿八年。七月八日寐ス。本

尊正觀音。木ノ立像。長二尺五寸。行基ノ作ナリト

云。本堂十一間ニ七間。南向。獨峯山ノ大字。又普門

閣等ノ額アリ。境内ハ山ニヨリテアリ。故ニ七峯

七谷ナト呼ヘル所アリ。今御朱印五石ヲ賜ハ

レリ。

衆寮 本堂ノ西ノ方ニアリ。東向。七間ニ四間ナ

リ。

辨天堂 本堂ノ西ニアリ。二間四方。南向。側ニ小



池アリ。辨天像木ニテ造ル。長五寸。

鐘樓 本堂ノ南ニアリ。鐘ニ武州多磨郡。柚井領

山入村。獨峯山乾晨禪寺。第五世中興松雲叟代。

昔元祿四年。辛未十一月吉日ト刻。

地藏堂 地百姓 小名馬繼ノ内ニアリ。三間半ニ二

間半。地藏ハ木ノ坐像ニテ。長一尺二寸。百姓持。

地藏堂 地年貢 小名瀨東ノ内ニアリ。二間四方。巽

向。地藏ハ木ノ立像。長一尺五寸。村持。

上一分方村

上一分方村ハ郡ノ西南ニアリ。郷庄ノ唱ヲ傳ヘズ。

或云。諸國ニ一分方二分方ナト云地名ニ一アリ。コ

レハ昔ノ一郷ナリシ地。後世戸數加ハリ閑地ヒラ

ケテ大村トナリシトキ。ソレヲ四五分ニワカチ。一

分方二分方ナト云地名オコレルナ。今按ニ隣

村二分方村ニ。由井野トイハルソコバクノ原野ア

リ。オモフニコノ邊ハ領名ノ本郷由比郷ノ地ニシ

テ。後世土地モカリ別ニヒラケシトキ。村ヲワカチ

一分方二分方ナド、名ツケシヨリ。由井ノ唱ハ廢  
シクド。カノ原野ニワヅカ古ノ地名ノコリシナ  
ルカ。又按ニ下一分方村西蓮寺ニ藏セル。北條氏ヨ  
リ賜ヒシ。弘治三年ノ文書ニ。八日市場西蓮寺トア  
リ。又寺方村寶生寺ニラケル。天正十八年。禁制ノ文  
書ニモ。八日市村トアリ。コノ頃ハ今ノ上下一分方  
ヲ合メ。八日市村ト唱ヘシト見ユ。コレハ今モ村ノ  
地ツバキニ。元ハ王子ノ内小名八日市ト云所アレ  
バ。ソノ名ノユ、一テ及ビシナルベシ。サレバ今ノ  
名ニナリタルハ。天正後ノトナルベシト云。恐ラク

ハ地名度々改リテ。後世又中古ノ唱ニ復セシナラ  
シ。寛文中。コノ處檢地アリシヨリ。上下二村ニ分  
レタリトソ。江戸日本橋ヨリ行程十三里許。東ハ下  
一分方村。西南ハ大樂寺村ニテ。西ヨリ北ハ淺川ヲ  
隔テ。寺方川口ノ二村ニ境ヘリ。東西十丁。南北五丁。  
民戸四十六軒。土性ハ真土野土打交リ。水田多ク。陸  
田少シ。御入國以來。御料所ニテ。平保三年ヨリ高  
室喜三郎支配シ。ソレヨリ高室四郎兵衛。大久保平  
兵衛。設樂勘左衛門。窪島市郎兵衛。江川太郎左衛門。  
平岡三郎右衛門等。遷替シテ。寶永ノコロニ至リ。藤

澤大學ニ賜ヘリ。今ニリノ子孫要人知行セリ。

高礼場 村ノ西南アリ。

小名

和田 村ノ西ヨリナリ。

大柳 北ヨリヲ云。

寺院

長覺寺

除地ニ段  
一畝十歩

小名大柳ニアリ。新義真言宗。

寺方村寶生寺ノ末。大柳山真光院ト號ス。開山開

基等ノコトヲ傳ヘス。本堂五間半ニ四間半。本尊  
大日ヲ安セリ。

下一分方村

下一分方村ハ郡ノ中央ニアリ。コトモ郷庄ノ唱ナシ。スヘテノ下ハ已ニ上一分方ニ出セリ。江戸日本橋ヨリ行程十三里許。東ハ八王子本郷村ニ接シ。淺川ノ河原ヲ境トス。東ヨリ南ヘワタリテハ横川村。南ハ大樂寺村。西ハ上一分方村。西ヨリ北迄ハ淺川ノ河原ニテ。向ヒハ犬目村榎原村中野村ニ交レリ。東西二十丁餘。南北八丁餘。地形ハ平地ニテ山林ナシ。土性ハ真土ナリ。水田陸田等分ニシテ。民戸百六

十軒。小名諏訪宿ノ邊ニ連住セリ。コノ村モ御入  
國ノ後ハ。御料所ニテ。正保ノコロハ。高室喜三郎支  
配セリ。ソレヨリコロカク御代官ノ遷替ハ。上一分  
方村ニ同シ。寶永ノコロニ至リ。長澤某ニ賜リ。今モ  
ソノ子孫直次郎資言カ知行所ナリ。檢地ハ寛文年  
中アリシト云。

札場

小名諏訪宿ニアリ。

小名

四ツ谷 村ノ北ヨリナリ。コノ中ニ穢多町。

或ハ茶筍村ナト唱フルトコロアリ。ニ  
テ非人スヘリ。

諏訪宿 村ノ南ヨリナリ。コノ邊スベテ

平地ニシテ。元ハ王子ノ丹小名八幡宿  
ヨリ平地續ナレハ。古ハ八日市場ナド  
唱ヘシトイヘド。定カナルコトナシ。

山川

淺川 村ノ西上一分方村ヨリ流イリ。村ノサカヒ  
ヲフルテ十五丁許ニシテ。東ノ方本郷村ヘソ、

リ。

堀川 村ノ東界ヲ流ル。村内ニカ、ル三丁許。二流  
トモニ水田ニヒキテ用水ノ助トナセリ。

神社

鶺森神社

御朱印社領十石ヲ賜フ。社領ノ地ヲ往  
昔ヨリ鶺森庄ト云ヒシト社傳ニ見エタリ。祭神  
ハ住吉大明神ナリ。神主小川豊前トテ社地ノ北  
ニ屋レリ。當社ヲ鶺森神社ト號スルコトハ。往昔  
コノ邊スベテ沼池ニテ小川ノ流アリケルニ。鶺

來テ森ニ巢ヒシユヘ。鶺ノ森ノ名ヲコリシト云。  
サモアリシニヤ。サレド此唱ハ後ノ世ヨリノ  
コトナリ。此神社ノ鎮坐アリシハ。コトニ古キコ  
ト、ミエシ。或ハ寛平ノ比。住吉明神ヲ勧請セシ  
トモイヒ傳ヘリ。棟札ニ天延年中コノ社ヲ再建  
シタルヲヲノセ。其外天福年中ニ再造シ。又世下  
リテ天正ニ再建セシ棟札アリ。兵ヨリ前天平年  
中。柳本朝臣都ヨリコノ地ニ來リテ住ミ。人丸ノ  
像ヲ安置シケルトモ云。是ヲノ説ハモツトモウ  
ケカヒカクシ。サハアレトニカク。舊キ社ナルハ

三。棟札三枚ヲ後ニノセ夕リ。

祭神住吉

奉再建立鶺森社一字天下泰平武運長久所

天延四年丙子六月

神主

紀吉春敬白

大願主

三田源五廣綱

表

天下泰平

願主

北條時賴巨

奉再建住吉宮寶祚遠長武運長久攸

國土安穩

神主

鶺森連

裏

維時天福元年 癸巳九月吉日

五穀成就

北條陸奥守氏照

奉再建立鶺森神社住吉宮天下泰平武運長久所

萬民豐樂

命臣再建之

于時天正十年<sup>壬午</sup>九月十九日

神主 鶴森小文官  
藤原吉住

江飛驒國住  
竹田左仲

按ニ右ニノスル棟札ハ。當國ニトツテハコトニ  
古キモノト云ヘシ。サレド三田系圖ナラビニ蹉  
峨源氏ノ系圖等ヲ見ルニ。三田源五廣綱ト云モ  
ノナシ。天延ノ比ハ。渡邊源五綱ガ世ニアリシコ  
ロナルヘシ。此人箕田源五トモイヒテ。初當國箕

田ノ住人ナルヲハ勿論ナレバ。此神社ヲ再造セ  
シトイハハ。故アルニ似タリ。廣綱ト云ハウケカ  
ヒカタシ。コトニ三田トセルヲミレバ。三田  
彈正某カ祖先ナルモシルベカラザレト。證トス  
ベキモノナシ。

末社

天満宮 本宮ノ左ニアリ。三尺四方ノ小祠。北向  
ナリ。

春日明神社 除地六畝 神主小川豊後社地ノ西  
ニ屋レリ。本社六尺四方。南向。上屋二間ニ二間半。



前ニ鳥居アリ。例祭六月晦日。九月十九日ノ二日  
ヲ用ユ。其中九月十九日ハ昔當社ヲ勸請セシ月  
日ナリトイヘド。年代ハ傳ヘズ。

諏訪明神社

除地免畑三十坪。御供免畑八畝十二歩。小名諏訪宿ニ

アリ。社傳ニ當社ハ下一分方上一分方大樂寺三  
村ノ鎮守ナリ。大治元年。七月廿三日。信濃國諏訪  
大明神ヲコニ崇メ祀レリ。元和九年。當所ノ御  
代官高室金兵衛ノ子息。病ニ罹リ療養ノ驗ナカ  
リシニ。當社ニ祈リシガ。病痾忽愈タレバ。奇異ノ  
思ヒヲナシ。當社ヲ再興セリ。後貞享元年。火災ニ

ヨリテ舊記及ヒ諸所ヨリ神納ノ品ヲ失ヒタリ  
ト。サアラシニハ舊キヨリノ鎮座ナリ。

本社 五尺四方。銅瓦葺。南向。南北ハ五間許ノ瑞  
籬アリ。本社ノ正面ニ大門アリ。長サ二丁餘。路  
幅二間半。祭神健甕御名方美命。例祭七月廿六七  
ノ両日ヲモテ行ヘリ。

幣殿 五間ニ三間イヅレモ板葺ナリ。  
鳥居ニ基 一ハ町並ノ入口ニアリ。一ハ大門ノ  
中程ニアリ。

末社

山王權現

火玉明神

水玉明神

鷲明神

天満宮

稻荷明神

秋葉權現

大國玉宮

イヅレモ小祠ニテ本社ノ左右ニナラベリ。

神主 澁谷若狹。社地入口鳥居ノ内西傍ニ住セ

リ。

寺院

相即寺 小名四ツ谷ニアリ。浄土宗。瀧山大善寺ノ

末。田中山ト號ス。モトハ東原山ト號セシト云。寺

領十石一斗餘ノ御朱印ヲ賜ヘリ。天文十五年。

八月十五日。コノ寺ヲ草創セリ。開山ヲバ忍譽ト

云。天文廿一年。四月十九日寐ス。本堂八間四方。本

尊彌陀坐像長三尺。當寺ノ過玄帳ハ。開闢ノトキ

ヨリノモノナリトテイト古色ナリ。サレバ文字

モ讀得ガクキトコロアリ。ソノ中北條氏ノ家臣  
ヲ多クノセ。且天正十八年。八王子城ニ於テ討死  
セシ人々ノ法謚ヲ記シタリ。軍記ノ考証トモナ  
ルヘキモノナレバ尤ニ記セリ。

半澤覺源律師法名久譽林體

文左衛門道順平子氏

一庵主月山宗圓法眼

同内妙性大妙

三窪助兵秀悦淨安

同子秋感

同内妙性大妙

松本豊後一類

窪淨真同内妙慶同内妙安

今藤出羽守

馬場對馬淨感

同内妙讚同娘

横路與三郎

增島幸淨專同内

高橋雅樂道榮

同與八永信

中島豊前良岑栄久同娘

安田善右浄光

高幡十右道泉

長野伊豫守同内

薄打道正

濱中十道讚

同新五浄善

綾野杵頭浄香

鈴木侗道香

同彦八浄念

同庄允道善

水野藤允浄品

同源七浄讚

渡邊伊賀浄珍

同十允浄源

同又兵道夢

小林土佐西浄運

志野帶刀浄信

齋藤三右浄信

高橋與三母妙智

佐藤對馬守淨玄

小野入道淨光

島崎二郎道香

同兵庫道圓

内田河内月山淨雲

十日市二郎右淨西順智

吉村三右道圓

銀八良右淨林

目黒與十宗念

同惣九道圓

同與兵道善

谷邊玄蕃

姫正秋

向井喜三道林

大澤老母妙源

河井二良道本

同聲道西

山田久右道善

持九彦五淨蓮

筭和泉宗仙

青木但馬淨雲

山田主計淨光

佐藤淨信

鈴木出雲守

大竹隼人淨信

山鄉被助右道善

大隅方也方西月

櫻井式部道清

同彦七道心

新野五郎道源

富澤下道三

スル 中村道圓

青木與三淨蓮

與右衛門淨西

黒谷小左淨香

大河三右道本

同善光

嶺巖淨永安右源六道心

同市右道善

駿河織部内弟道圓

東主坐二親道善妙善

平尾藤右道薰

日留間帶刀母妙幸

同關内妙安

同帶刀子二人

同内妙祐同被官小八道清

同太郎父道西

安都

馬場隼人光信宗念

熊澤土佐淨感

同子宗信

張田道賢

朝倉示觀英玖

大澤藏助母妙善

井上次兵被官孫左道西

おとゝ山四郎兵道正

岡崎淨圓道西 中島五良下丸

石上新右道善

目黒下甚左道秋同子宗忍

長野讚岐宗圓

同内山弥左道清

同番匠又兵道香同内妙真

酒井二良淨感

孫伊勢秀悅

同聲僧宗圓

中島下源右道心

新兵衛内妙慶

吉河善右淨專

同與兵道光

道因

笛彦兵衛清範

同齊五郎道随

同岩井下女妙樂

同丹四道香

觀新淨音

谷被官四郎左道順

同半兵道正

同新右道西

鐘樓 五尺四方。鐘ノ大サ二尺三寸許。

地藏堂 門ヲ入テ左ニアリ。三間四方。石ヲモテ



刻メル百地藏ナリ。コノ外本堂ノ正面ニ銅ノ  
弥陀アリ。坐像ニテ臺坐共ニ長五尺許。堂ヲ構  
ヘス。俗ニ濡佛ト云モノナリ。

西蓮寺 同シ遣ニアリ。御朱印寺領十一石二斗  
餘。新義真言宗。寺方村寶生寺末。華川山不動院ト  
號ス。開山開基詳ナラス。中興開山祐真。寛正二年。  
二月朔日寂ストイハハ。是ヨリ舊ク造立セルヲ  
論ナシ。弘治三年。北條氏ヨリ賜ヒシ文書一通ヲ  
藏ス。其文ハ左ニ載ス。八王子落城ノ時。住僧祐覺  
カシコニ焚死スト。委クハ本寺ノ條下ニ出セ。

寺中ニ棟列ノ事指墨  
早。石一丁多。石遠者也。少如件。

北条家虎ノ印

弘治三年

十一月廿七日

八日多場

西蓮寺

コノ村モト八日市ト唱ヘシコトハ。コノ文書ニ  
テモシルベシ。其事ノ詳ナルヲハ。前村ノ條ニ出  
セリ。本堂十一間四方。東向。本尊不動ノ坐像。長  
尺七寸。弘法大師ノ作ナリ。  
鐘樓。本堂ノ前ニアリ。五尺四方ナリ。鐘リ大サ  
二尺四寸。

山王社。小祠。境内ノ鎮守ナリ。  
辨天堂。九尺四方。弘法大師ノ作ナリ。表門ヲ入  
リ一町許ヲ歷テ東ノ方ニ池アリ。コノ堂ハソ  
コニタテリ。

聖天堂。辨天ノ前ニアリ。九尺四方ノスリ  
ニテ。近キ頃造五セリトゾ。

寶積院。除地畑一段。コレモ四ツ谷ニアリ。新義

真言宗。西蓮寺ノ末。開山開基詳ナラス。本堂六間  
半ニ四間。本尊不動。坐像ニシテ長一尺八寸バカ  
リ。慈覺大師ノ作ナルヲ安セリ。

圓來院。除地畑六畝。コレモ西蓮寺ノ末。佛法中淺  
間寺ト號ス。開山開基ヲ傳ヘズ。本堂四間ニ二間  
半。本尊觀音ヲ安セリ。

二分方村

二分方村ハ郡ノ西南ニアリ。郷庄ノ唱ヲ傳ヘズ。村名ノ起リハ已ニ一分方ノ惣説ニ出シタレバ参考スベシ。江戸日本橋ヨリ行程十四里許。東ハ大樂寺村ニ隣リ。西ヨリ北ニワタリテハ。淺川ヲ境ト夕寺方村ニ接シ。南ハ川村及元八王寺村ニ境ト。東西九十二町。南北五丁ニアレリ。南元八王子ヨリ寺迄峯續キニテ山林ナレトモ。村民ノ居宅ニ續ケル林ナリ。槩ノ云ハ、村内ハスベテ平地ナリ。土性ハ

真土砂利交レリ。陸田多ク。水田ハ少シ。民戸七十六軒許。處々ニ散居セリ。按ニ村内ニ由井野ノ小名ノコレリ。サレバ昔ハ由井ノ郷ニテ大村ナリシニサレト今ヨリハ考フヘカラズ。正保ノ頃ハ御代官所ニテ。高室喜三郎支配所ナリシガソレヨリ高室四郎左衛門。高室四郎兵衛。大久保平兵衛。設樂勘左衛門。窪島市郎兵衛。細田伊左衛門。町野惣左衛門等。遷替シテ。寶永三年ニ至リテ前田某ニ賜フ。今モソノ子孫前田繁之助長皓ガシルトコロナリ。檢地ノ寛文七年。深谷喜右衛門アラタムリト云。

高札場 小名由井野ニアリ。

小名

由井野 村ノ西南ノ山際ナリ。カ、ル小名モノコリタレバ。コノ邊由井ノ郷ニテ大村ナルヘキナリ。ハ。村名ノ條ニ見エタリ。  
神<sup>ガ</sup>戸<sup>ド</sup> 西北ノ限リ山王林山ノ麓ヲイフ。  
柗<sup>ハ</sup>沢 村ノ南境ナリ。  
藤ノ木 南ヨリナリ。

神社

山王宮

除地社地  
二十間二十間

小名神戸ニアリ。工屋二間ニ

三間。本社ハワツカニ三尺。東ニ向フ。御供免ト號

シテ一段許ノ除地大樂寺村ノ内ニアリ。鎮坐ノ

年歴ヲ傳ヘズ。當所ノ鎮守ナリ。社ノ前石階五十

級ヲ上リテ鳥居アリ。村民ノ持。

末社

稻荷

岩瀧

地神

第六天 境内ニアリ。四坐相殿ニ祀レリ。

寺院

報恩寺

除地二  
段四畝

由井山ト號ス。新義真言宗。寺方

村寶生寺ノ末。今ハコノ寺住僧モナケレバ。開山

開基等スベテノコトヲ傳ヘズ。本堂六間半ニ七

間。本尊大日ヲ安セリ。

無量院

除地  
六畝

新義真言宗。萬年山ト號ス。山田村

廣園寺ノ末。起立ハ延徳二年五月ニテ。開山ハ貴

叟玄榮東堂ト云。元龜疑文三年。六月九日寐ス。開  
基ノ法號ヲ道光禪定門ト云。コレハコノ村ノ民  
六右衛門ト云モノニテ管沼ヲ氏トセリ。其子孫  
喜右衛門今モ村内ニ居ルハ舊家ノ條ニ出セリ。  
本堂四間半ニ三間。南向ナリ。本尊觀音ヲ安ス。  
觀音堂 境内ニナリ。二間ニ三間。觀音ハ作シレ  
ズ。又坐像ノ藥師佛ヲ安ス。長一尺餘。春日ノ作  
ナリト云。

圓光院

除地一段二畝。淨土宗。一分方村相即寺ノ末。コ  
トモ開山開基等ノコトヲ詳ニセス。本堂二間白

面。本尊彌陀ヲ安セリ。

澤水寺

年貢地 小名柳澤ニアリ。普化宗。青梅村錢  
法寺ノ末。今無住ニテ其ヤ一廢寺ノ如クナレバ。  
コ、モ詳ナルヲラシラス。

舊家

百姓九兵衛 村ノ里正ニテ舊クヨリコ、ニ住シ。  
關山ヲ氏トス。記録ナケレハ由來ハ傳ヘザレド。  
郡内大樂寺村法泉寺ハ。天文十五年。コノ家ノ先  
祖關山土佐トイヘル人ノ起立ナリシトイヘバ。

舊家ナルルシルベシ。関山氏ノ事蹟モ舊記ナケ  
レバ詳ナラス。

百姓喜右衛門 先祖ハ六右衛門ト云。延徳年中ニ  
村外へ小菴ヲ造リシニ。イツノ頃カ一寺トシ  
リ。今ノ無量院コレナリ。カ、ル、トモアレハ、コ、  
モ舊記ヲ失ヒタレド。旧キ家ナルコトハ論ナシ。

### 川村

川村ハ郡ノ西ニアリ。郷庄ノ唱ラ失フ。村名ノ起リ  
ハ傳ザレド。村ノ西ヨリ東ニ至リテ一帯ノ水流ア  
リ。コノ故ニ名ツケシニヤ。江戸日本橋ヨリ行程十  
四里許。村ノ四境。東ハ二分坊村ニ隣リ。南ハ元八王  
子村ノ峯ヲ境トス。西ハ下恩方村ニ及ヒ。北ハ寺方  
村ニツク。東西十五六丁。南北七八丁。民家三十五  
軒。コノ内千人組ノモノ四人アリ。スヘテ村内ニ散  
居ス。土地過半ハ山丘ニテ。御林或ハ百姓居所ノメ

クリニ林アリ。田少ク畑多シ。田ハ谷間ニテ用水  
ノ便アリシケレハ旱ヲ患フ。土性ハ真土ナリ。猪鹿耕  
作ノ害アル故ニ。村民是ヲ防ニトシテ銃炮ヲ備フ  
ト云。又秣場村ノ西北北澤ノ邊ヨリ櫻澤ニ及ビ。故  
ニ櫻澤トモ云フ。山間ノ地ナリ。農業ノ外蠶織ヲ餘  
業トス。黒太織ノ帯地ヲ多ク織ル。コレヲ深ルニ柵  
ノ葉ヲモテス。コノ村ハワケテ僻地ノ小村ナリ。サ  
レトモ人物質朴ニシテ。モトヨリ訴訟争論ノ事曾  
テナリ。ハナハタ穩ナル村ナリト云。檢地ハ寛文七  
年。深谷喜右衛門改メタリ。御入田ヨリコノカ

御料所ニテ。正保ノ頃ハ。御代官高定喜三郎支配所  
ナリ。夫ヨリ遷替アリ。今ハ小野田三郎右衛門信利  
御代官所ナリ。

高札場 村ノ東ニアリ。

小名

- 橋通り 村ノ東ニアリ。
- 大澤 村ノ西ノ方ヲ云。
- 北澤 村ノ西北ノ方ヲ云。
- 大繩 中央ヲ云。



琵琶ヶ谷 村ノ南ノ方ニアリ。  
上<sup>シヤツ</sup>元谷 村ノ北ノ方ニアリ。  
藤右衛門谷 村ノ南ニアリ。

水利

用水 村内大澤北澤ノ谷際ヨリ出ヅ。小渠ヲ掘サ  
レ<sup>レ</sup>。自ラナカレトナリ。所ニヨリテ幅二間ハカ  
リナル所モアリ。コノ外又北澤ヨリ出ル清水小  
流トナリ。前ノミソ堀ニ落合<sup>レ</sup>ノアリ。之ヲ用水  
トナル。村内コノ小流ニ架セル小橋アレ<sup>レ</sup>。畧シ

テノセス。

神社

第六天社 村ノ東ニアリ。小社。南向。村内十七軒ノ  
鎮守ナリ。例祭九月廿九日。社地ハ千人組吉野久  
四郎持。スナハチカレガ居林ノ續ニアリ。  
石神社 村ノ西ニアリ。是ヲオシヤグジノ社トモ  
云。小社。前ニ小鳥居アリ。例祭九月廿九日。正徳ノ  
棟札ニ本地大日トアリ。小名大沢ノ民家ノ鎮守  
ナリ。千人組小山次郎右衛門屋<sup>シ</sup>キツ、キ林ノ内

ニアリ。

山王社 見捨 村ノ西北澤ニアリ。小祠。東向。村民ノ持。

寺院

金藏院 除地三段八畝二十歩 小名西大澤ニアリ。新義真

言宗。寺方村寶生寺末。大日山ト號ス。開山智法。享保十三年。十月寐ス。本尊大日。木ノ坐像ニテ長五寸。本堂四間ニ五間。南向ナリ。

阿彌陀堂 見捨 村ノ東ニアリ。二間四方。彌陀ハ

木ノ立像。長四尺ハカリ。下一分方村相即寺ノ持。

寶藏院 除地五畝三歩 村ノ南字藤右衛門谷ニアリ。新

義真言宗。寺方村寶生寺末ナリシガ。五十年前ヨリ廢寺トナリテ。事實スベテ詳ナラスト云。

大樂寺村

大樂寺村ハ郡ノ中央ニアリ。江戸日本橋一テ行程  
十四里許。民戸六十軒。村ノ四隣。東ハ横川村ニ接シ。  
南ヨリ西ニ至テハ淺川ヲ堺トシテ。二分方村ニ限  
リ。東ヨリ南ニカ、リテハ元ハ王子村ニ隣リ。東ヨ  
リ北ハ上一分方村ニ界ス。東西ハ九十五六丁。南北  
ハ廣狹アレ。大抵五丁ホドノ所ヲ廣シトス。土  
地平ニシテ山林ナシ。土性ハ真土野土等ニテ。陸田  
多ク水田少シ。土地ニ應セシ産物ナシ。男女農業ノ

外餘業ナシ。コノ村 御入國ノ後ハ。御料所ニテ。正  
保ノ比ハ。高室喜三郎ガ御代官所ナリ。夫ヨリ後ノ  
支配ハ二分方村ニ辨シタレバコノ畧ス。寶永三  
年。建部某ニ賜リ。今ニソノ子孫六右衛門知行セリ。  
檢地ハイ一ダ考ヘズ。

高札場 村ノ東ノ入口ニアリ。

小名

千本木 南ニヨリシ取ナリ。

叶谷<sup>カキウヤ</sup> 東ノ方ヲ云。

關口 元ハ王子ノ界ナリ。  
神戸<sup>コウボ</sup> 西ノ方ヲ云。

山川

淺川 西ノ方二分方村ヨリ流入。村サカヒヲフル  
ト三十間許ニシテ。北ノ方上一分方村ヘソ、グ。

寺院

金谷寺 除地三畝 小名叶谷ニアリ。新義真言宗。寺

方村寶生寺末。叶谷山鑿王院ト號ス。山號ヲ水帳

ニハ叶野ト記ス。開山開基ノ事詳ナラス。本堂五  
間半ニ四間半。北向ナリ。本尊薬師ヲ安ス。  
仁王門 二間半ニ一丈。近キ此造立セシト云。

薬師堂 本堂ノ北ノ方ニアリ。三間半四面。東向  
ナリ。本尊薬師ハ木ノ坐像ニテ。長一尺二寸許。  
行基ノ作ナリト云。傍ニ十二神ノ像ヲ安ス。是

ハ中古新ニツクリテ安セリト云。相傳フ此堂  
ハイトフルキ造立ノ由口碑ニ傳レトモ。其事  
實ヲ詳ニセズ。今ノ堂モ天正以前ノモノナリ  
ト云。天正十八年。元八王子城責ノ時。此堂ニテ

上杉勢ノ兵糧ヲ炊シトテ。今モ鴨居通り虹梁  
ニテ焦テアリ。

観音堂 薬師堂ノナラビニアリ。九尺四方。

辨天社 小祠ナリ。境内東ノ方小池ノ傍ニアリ。

大薬寺 除地ニ  
段四面 新義真言宗。下一分方村西蓮寺

末。薬王山玉藏院ト號ス。本堂五間ニ三間。本尊薬  
師。木ノ坐像ニテ長八寸ばかり。行基ノ作ナリト  
云。村名ノヨリテ起ル所ノ寺號ナレハ。古ハ大寺  
ニテ。コトニ奮キ開闢ナルハウタガフベクモ  
アラス。今ハ甚小院ニシテ廢セザルばかりナリ。

長圓寺

除地三段五畝

浄土宗。瀧山大善寺ノ末。照念山

ト号ス。開山ハ本寺ノ開山讚譽上人ナリ。起立ノ

年月ハ詳ナラザレド。讚譽ハ慶長十年ニ寂セシ

人トイヘバ推テシルベシ。本堂五間ニ六間。本尊

弥陀ハ。信州善光寺ノ如来四十八體ノ内ナリ。

十王堂 二間半四方。

法泉寺

除地四段十六畝

臨濟宗。山田村廣園寺末。本堂

八間ニ五間。本尊釋迦ハ高野山願行上人ノ作ナ

リ。開山ノ了詳ナラズ。開基ハ開山土佐ト云モノ

ニテ。天文十五年起立セリ。此土佐ガ子孫ハ今隣

村二分方村ノ里正關山ヲ氏トスル九兵衛ナリ。

天文ノ北ヨリコニ住シテ旧家ナレト古記ヲ

失フテ事實詳ナラズ。村ノ水帳ニハ法泉庵ト記

セリ。近キ頃寺號ニ改シナルベシ。神戸山ト号ス。

舊跡

陣屋跡 小名千本木ニアリ。元祿以前ハ王子邊ニ

御代官十八人住ス。其比ノ陣屋跡ト云。此所ノ支

配ハ高室四郎左衛門ナレバ其人ノ陣屋ナルベ

シ。今ハ百姓地トナレリ。

乙骨太郎左衛門屋鋪 小名叶谷ニアリ。コレハ舊  
蹟ト云ニモアラザレド。陣屋ノ因ニノス。一町二  
段六畝四歩。太郎左衛門ハ御徒ニテ牛込ニ住ス。  
事實其家ノ譜ニアルベケレバ畧セリ。

横川村

横川村ハ郡ノ中央ニアリ。郷庄ノ唱ヲ失ヘリ。江戸  
日本橋ヨリ行程十三里。村ノ四境。東ハ八王子ノ内  
島ノ坊宿本郷村等ニトナリ。淺川ヲ境トス。南ハ下  
長房村ノ山上ヲカキリ。西ハ元八王子村川村ノ二  
村ナリ。北ハ大樂寺下一分方ノ両村ニ及ブ。村ノ廣  
サ東西ハ八丁五十間。南北ハ四丁三十間。村内スヘ  
テ平地ニシテ。水田ハ少ク。陸田ハ多シ。土性ハ真土  
ナリ。民家九十軒。取々ニ散住ス。農ノ暇ニ蠶織ヲ專

トス。秣場村内ヨリ四五里ヲ隔テ、小津村山入村  
ニアリ。延寶三年ヨリ代永錢ヲオサム。檢地ハ寛文  
七年。深谷喜右衛門ナリ。又村民定次郎ガ所持ノ水  
帳ニ。元和五年。武州山之根横川郷御地詰帳ト題シ  
テ。村高ハ貫高ニテ田畑屋敷合四十四貫四百三十  
二文。コノ收納モノ一貫六百五十七目。綿四十九束  
一九。上漆二十三束。中漆十八束三九。下漆ト見ユ。コ  
レヲ以テミレバ。真モノニ漆ナトヤリレテラレ。  
今ハナシ。コノ時ノ檢地誰ナルトハ傳ヘズ。御入  
國ノ後ハ御料所ナリ。正保二年ヨリ。承應三年一テ

ハ。御代官高室喜三郎支配セシガ。夫ヨリ高室四郎  
兵衛。大久保平兵衛。設樂勘左衛門。窪島市郎兵衛。江  
川太郎左衛門。平岡三郎右衛門ナドカワル。支配  
シタリシガ。寶永二年ヨリ同五年一テ。松平美濃守  
御預地トナリ。又寶永三年三月。藤澤大學ガ先祖ニ  
賜リ。正徳二年。大學弟ハ分地シテ。今藤澤宮内ト大  
學兩人ノ采地ナリ。

高札場ニケ所 一ツハ小名塚戸ニアリ。一ツハ西  
北ノ方大樂寺村ハ行ク道ニアリ。



小名

瀧原 村ノ西ノ方ニアリ。

五段田 是モ西ノ方ナリ。

六所 西ノ方ヘヨリテアリ。

塚戸 西ヨリニアリ。

左京内手 塚戸ノ邊ニアリ。

下原 中央ヲ云。

榊ヶ谷 中ホドニアリ。

上内手 北ノ方ニアリ。

坂下 南ヨリヲ云。

塚場 コレモ南ノ方ニアリ。

八割 東ノ方ニアリ。

原 コレモ東ノ方ナリ。

谷戸 西ヨリヲ云。

樋ノ口 北ノ方ニアリ。

清水 コレモ北ノ方ナリ。

山川

山城川 水源ハ元八王子古城跡ヨリ出ツ。故ニ此

名アルナラン。村ノ西字瀧原五段田ノ邊ヨリ入

リ。村ノ北大樂寺村ノ界へ斜ニチカレテ。城之越  
川ニ合ス。ソレヨリ下ハ堀川ト云。川幅五六間ナ  
リ。常ニ水少シ。

城之越川 水源ハ元八王子村ノ内ニテ清水落合  
トテ一スヂノ流トナリ。村内小名五段田ノ邊ヲ  
流レ。又川村ヨリ出ル小流ト合シ。カレコレ二三  
流合シテ一條トナリ。大樂寺ノ境ヲ流ル。ソコニ  
テハ堀川ト云。小流ニテ常ニハ水ナシ。末流ハ下  
一分方ヨリ華川ト云ヘル流ト合シテ淺川へ合  
ス。

淺川 是ハ下長房村ヨリ島ノ坊本郷村ノ境ヲ流  
ル。石川ナリ。九五六町ニシテ又木郷村へ流入  
ル。河原ノ幅一町半ばかり。早スレバ水涸ハツル  
ナリ。

水利

用水 前ニ云川々ヲヒキテ田地ニソ、グ。  
水車ニヶ所 一ツハ字樋ノ口。一ツハ字清水ト云  
所ニアリ。

橋

橋二ヶ所 一ツハ小名瀧原ニアリ。山城川ニ架ス。  
一ツハ上内手ニアリ。城之越川ニ架ス。二ヶ所ト  
モニ割木橋ナリ。長サ五間。幅二尺アリ。

神社

神明社 社地百五十坪 村ノ西ノ方ニアリ。小祠ニテ工  
屋一間半ニ二間。南向ナリ。例祭八月朔日。村ノ舊  
記ニ天文九年ノ勧請ナリト云。小名瀧原ノ鎮守

ナリ。神躰木ノ立像長五寸。注連引ハ元八王子村  
西明寺ニテ。ソノ事ニ預ルト云。

御嶽社

社地千二百坪

小名下原ニアリ。山ノ半腹ニテ

登リ一丁許。小祠ナリ。上屋一間半ニ二間。前ニ木  
ノ鳥居ヲタツ。東向ナリ。例祭九月十九日。注連引  
ハ村内洞生寺ナリ。

八割稻荷社

社地一段

小名八割ニアリ。小祠ナリ。上

屋二間ニ二間半。前ニ木ノ鳥居アリ。東ニ向フ。例  
祭二月初午。注連引ハ八王子島ノ坊病ノ修驗島  
ノ坊ナリ。

山王社 社地四十坪。外ニ除 小名八割ノ下ニア

リ。小祠ニテ東向ナリ。注連引ハコレモ島ノ坊ナ

神明社 社地一段 村ノ東南ノ隅ニアリ。小祠ナリ。上

屋二間ニ三間。前ニ木ノ鳥居アリ。良向。神躰ハ木  
ノ坐像。長四寸許リ。例祭九月二十日。注連引ハ是

モ島ノ坊ナリ。

地神社 社地六坪 小名原ノ北ニアリ。小祠ナリ。上

屋一間半ニ二間。前ニ鳥居アリ。東向。例祭九月十

九日。注連引ハ本鄉村密藏院アツカレリ。

八幡社 社地五坪 小名上内手ノ東ニアリ。小祠ニ

テ上屋アリ。九尺ニ二間。前ニ木ノ鳥居ヲタツ。例

祭九月十五日ナリ。村持。

寺院

洞生寺 除地二段六畝十一歩 秣場山ノ半腹ニアリ。新義

真言宗。下一分方村西蓮寺末。横川山ト號ス。開山  
覺宗。寛文元年。正月十五日寐ス。起立ハ元和元年

ト云傳フ。本尊不動。木ノ立像長一尺三寸ばかり。  
行基ノ作ナリ。本堂三間半ニ六間。南向ナリ。又正

観音アリ。木ノ五像ニテ長一尺ハカリ。惠心ノ作  
ナリト云。八王子札所三十三番ノ内第十四番ナ  
リトゾ。元禄ノ頃ニテハ。コノ寺ノ山號モ利主山  
ト云ヒシヲ。後ニ今ノ山号ニ改リト云。ソノイハ  
レハ傳ヘズ。

阿彌陀堂 境内四百坪 小名瀧原ニアリ。四間ニ二間  
半。西向ノ堂ナリ。彌陀ハ木ノ坐像ニテ。長一尺ハ  
カリ。下一分方村相郎寺ノ持ナリ。

舊家

百姓定五郎 富澤氏ナリ。先祖ハ主計ト云。北條氏  
没落ノ時。八王子ノ城ニテ討死ス。法名ヲ道三ト  
云。其子大隅カトキヨリ當村ニ居住シ。世々名主  
ヲ勤ム。夫ヨリ今ノ定五郎ニ至ルト云。

人物

山本源次照重 世々鍛冶ヲ業トス。除地一町一段  
三畝十四歩ヲ賜ル。  
山本重郎右衛門照廣 是モ鍛冶ヲ業トス。除地六  
畝ヲモテリ。

加藤六郎兵衛 鑄物ヲ業トス。除地六畝二歩ヲモ  
テリ。

加藤甚右衛門 鑄物ヲ業トス。除地八畝十二歩。  
加藤重兵衛 鑄物ヲ業トス。除地七畝十八歩。

小津村

小津村ハ郡ノ中央ニアリ。郷庄ノ唱ヲ失ヘリ。村名  
ノ起リハ詳ナラス。江戸日本橋ヨリ行程十四里許。  
村ノ四境。東南ハ下恩方村ニテ。西モ又同シ。北ハ山  
入村ニ及ベリ。東西三十町餘。南北ハ六七町程。村  
ノ中央ニ一條ノ河アリ。民家ハ六十三軒。ミナコ  
ノ河ヲ夾ミテ散居ス。コノ内千人組ノモノ七人住  
リ。地形ハ山ヲ負フテ村落アリ。コトニ幽邃ノ地ニ  
シテ。四隣ミナ山ヲ以テ隔ツ。戸々豊饒ニシテ風俗

自ラ温潤ナリ。隣村山入ナド、ハ人氣大ニ異ナリ。  
農耕ノ外。男子ハ炭ヲ焼ヲ以テ專トシ。又釘ノ柄ヲ  
キリ出ス。最多シ。女子ハ蠶桑織物ヲ業トス。村丹  
過半山林ニシテ。猪鹿狐狸雉兎ノ類多シ。猪鹿兎ハ  
耕作ノ害ヲナスユヘ。コレヲ防シタメ村民モユル  
サレテ銃炮ヲタクハヘテク。土地ハスベテ陸田ニ  
シテ。ソレサヘフツカノ畝數ナリ。土性ハ真土ニシ  
テ。地ニ應タル草木ハ檜桐川桐桑檉茅蕨葛藤等  
ナリ。カ、ル僻地ナレバ。村民山林ノ利ヲ專トス。檢  
地ハ寛文七年四月。坪井次右衛門ナリ。今ハ前田信

濃守長祭。川村外記二人カ采地ナリ。ソノ賜ハリタ  
ル年代ハ土地ニハ傳ヘズ。秣場村ノ西小名入山ニ  
アリ。

高札場 小名中小津ニアリ。

小名

- 原 村ノ西ノ方ニアリ。
- 中小津 村ノ中央ニアリ。
- 白澤<sup>ウスサハ</sup> 村ノ東ヲイフ。
- 宮<sup>ミヤ</sup> 村ノ東ノ方ヲイフ。

入山 村ノ西ヨリヲイフ。

山川

小津川 水源ハ村内谷間ヨリ湧出テ、村ノ中央  
ヲ流ル。石川ナリ。常ニ水ナシ。霖雨スルトキハ水  
流ルレドモ。ソレサヘ涸ル、ト速ナリ。川幅二三  
間。下流ハ寺方村ニテ案下川山入川ト合ス。コノ  
外小渠二三條アレ。川ト云ベキホドナラ子バ  
畧シテノセス。

橋

橋二ヶ所 一ハ小名宮前ニアリ。一ハ白澤ニアリ。  
共ニ小津川ニ架ス。丸木橋ナリ。

神社

熊野社 除地一段 村ノ東ニアリ。村ノ鎮守。小祠  
ナリ。上屋二間ニ三間半。拜殿二間ニ一間半。前ニ  
鳥居ヲツツ。例祭六月十五日。獅子舞アリ。村民ノ  
持。



山神社

除地五畝

村ノ西ニアリ。小社ニテ艮向ナ

リ。百姓持。

神明社

除地三畝  
廿六歩

是モ西ノ方ニアリ。小社ニテ

艮向ナリ。前ニ小鳥屋ヲタツ。毎年六月十五日。神

酒ヲリナフ。コレモ百姓持。

寺院

寶珠寺

除地一段三畝  
十三歩

村ノ中央ニアリ。禪宗曹洞

派。同郡下恩方村心源院末。金寶山ト號ス。開山隨  
翁舜悅ナリ。寂年ヲ傳ヘズ。本尊釋迦。木ノ坐像。長

六寸。作詳ナラズ。本堂二間半ニ四間。異向ナリ。

法雲寺

除地三段七畝  
二十六歩

村ノ中央ニアリ。禪宗曹洞

派。下恩方村心源院末。慈眼山ト號ス。開山玉田。天  
正十四年。四月廿六日示寂。開基法雲院甲岩勝信。  
天正十年。三月十一日卒スト云ノミニテ。其俗稱  
何ト云シ人ニヤ傳ヘズ。按ニ此人ハ武田太郎信  
義トテ。四郎勝頼ノ子ニテ。年十六歳ノ時。父ト共  
ニ甲州野田ニテ討死セシナリ。本尊彌陀。木ノ坐  
像。長八寸。作詳ナラズ。本堂五間ニ六間半。坤向ナ  
リ。

月心院

除地一段  
五畝七步

村ノ中央ニアリ。禪宗曹洞派。

本寺ハ法雲寺ニ同シ。開山天珠琳達。元和二年。八

月十一日寐ス。本尊薬師。木ノ坐像。長五寸。運慶ノ

作。本堂五間ニ六間半。坤向ナリ。

薬師堂 本堂ノ側ニアリ。二間半四方。南向ナリ。

薬師ハ木ノ立像。長二尺五寸。運慶ノ作。

福泉寺

除地一段  
五畝二步

村ノ東ノ方ニアリ。新義真言

宗。下恩方村常福寺末。熊野山ト號ス。起立ノ年代。

開山ノ僧詳ナラス。本尊不動。木ノ立像。長一尺五

寸。本堂三間ニ五間。南向ナリ。

大樂寺

除地三段  
二畝

村ノ東ノ方ニアリ。新義真言宗。

寺方村寶生寺末。稻荷山ト號ス。開山ノ僧知レズ。

本尊不動。木ノ立像。長二尺二寸。本堂五間ニ六間

半。南向ナリ。

弥陀堂 本堂ノ側ニアリ。二間四方。東向ノ堂ナ

リ。弥陀ハ木ノ立像。長一尺。

地藏堂

地年貢

村ノ西ニアリ。二間半ニ三間。南向

ナリ。本尊ハ木ノ坐像。長二尺。村内法雲寺ノ持ナ

リ。

新編武藏風土記卷之一百五終

新編武藏國志卷之二

